

## ノボ ノルディスク成長・発達研究賞 2012 応募規定

### 名称及び事務局

本研究賞の名称は、ノボ ノルディスク成長・発達研究賞とし、事務局をノボ ノルディスクファーマ株式会社(東京都千代田区丸の内 2-1-1 明治安田生命ビル)内に置く。

### 目的及び内容

本研究賞は、小児期の成長・発達の内分泌学に関する研究、または成長ホルモーン-インスリン様成長因子系に関連する研究を対象とし、当該領域の臨床研究の発展に寄与すると認められる研究に対して助成金を授与し、その研究支援を行う。

- 募集研究課題 : ①小児期の成長・発達の内分泌学に関する研究  
②成長ホルモーン-インスリン様成長因子系に関連する研究
- 研究助成金額 : 1000 万円(100 万円×10 研究課題)
- 助成対象期間 : 原則として 1 年間

### 申込規定(留意事項)

#### 1. 応募資格

- ① 本研究賞に応募し審査を受ける者は、小児内分泌学及び内分泌学分野の研究を志向する国内居住者で、所属する医療機関等の部門責任者の承認を受けていることとする。応募は、一診療科、一教室(講座)、一研究部(研究部門)あたり一応募とする。
- ② 本研究賞に応募される研究課題、また受領する研究助成金の取り扱いについては、助成金受領者がその所属する施設内の規則等を遵守することを前提とする。
- ③ 助成金受領者は研究成果・収支概要報告を助成金受領の翌年 10 月までに事務局に提出しなくてはならない。

#### 2. 応募資格除外事項

- ① 企業出損により設立された財団法人の研究所に所属する者は、本研究賞への応募はできない。但し、その法人が収益事業を行っておらず、かつ科学研究費補助金の申請資格のある者は応募することができる。
- ② 本研究賞の助成金受領者及び受領者と同一診療科、教室(講座)、研究部(研究部門)に属する者は、次年度の本研究賞への応募はできない。
- ③ 本研究賞の審査委員長および審査委員は、申請者(研究代表者)とはなれない。

### 3. 公募から交付決定までのスケジュール（2012 年度）

- 募集期間 : 2011 年 12 月 22 日～2012 年 3 月 2 日(当日消印有効)
- 書類審査 : 2012 年 3 月初旬～4 月上旬
- 最終選考 : 2012 年 4 月中旬
- 結果通知 : 2012 年 4 月下旬
- 授賞式 : 2012 年 6 月 2 日 (会場:ウェスティン都ホテル京都)
- 助成金交付手続: 2012 年 9 月末日まで

## 研究課題審査

### 1. 審査方針

本研究賞審査方針における「研究課題」とは、個々の応募研究を示す。研究課題の選考に当たっては、研究目的の明確さ、研究の独創性、当該学問分野及び関連学問分野への貢献度等を考慮すると共に、研究成果が期待でき、研究が終了したのち成果が公表される研究を選定する。なお、その際、新しい学問分野の開拓及び進展についても十分配慮する。

### 2. 審査委員及び審査委員会

本研究賞の研究課題審査は、審査委員ならびに審査委員会により行われる。審査委員会は、日本小児内分泌学会または日本内分泌学会に属する当該分野の 8 名の医学専門家から組織される。

### 3. 審査方法

- ① 審査方法: 本研究賞の配分は審査委員が個別に行う書類審査及び審査委員会による最終選考により行う。書類審査における評定の基準・最終選考における検討項目については以下に定める。
- ② 書類審査・評定基準: 各審査委員の合計持ち点数は、審査対象研究課題数×3 点とする。別表の評価区分により全研究課題について、いずれかの評点を付し、合計持ち点数を使い切ることとする。その際、評点 1 または評点 5 を付す場合は、その評価理由を明記しなければならない。

審査委員が共同研究者である研究課題、または審査委員の関係者が申請者(研究代表者)である研究課題等がある場合、当該研究課題に対する評点は付さない(棄権)。

その場合、「合計持ち点数－評点を付さない研究課題数×3 点」が当該審査委員の合計持ち点数となる。

評点区分	評価基準
5	非常に優れている
4	優れている
3	良好である
2	やや劣っている
1	採択に値しない
棄権	判定不能

- ③ 最終選考における検討項目： 研究課題の採択は、原則として各研究課題に対する書類審査評点合計の平均点の上位 10 研究課題とし、その最終採択は審査委員会にて行う。上記平均点のみによる上位 10 研究課題の決定が困難な場合は、審査委員会の討議を経て、審査委員長が最終採択を行う。

#### 4. 審査結果の通知・公開

審査の結果に基づく採択、不採択については、申請者(研究代表者)本人に文書で通知する。尚、書類審査結果の開示は行わない。また、採択された研究課題については、公募した媒体にて公開される。

以上

---